

南種子町公共施設等総合管理
計画に基づく個別施設計画

令和元年10月

鹿児島県 南種子町

目 次

行政系施設	1
社会教育系施設	10
保健・福祉施設	21
市民・文化系施設	30
学校教育系施設	37
子育て支援系施設	38
公営住宅	43
スポ・レク系施設	44
供給処理施設	59
産業系施設	66
その他	93

【総括表】

南種子町公共施設等総合管理計画に基づく「個別施設計画」
(行政系施設)

- 1 計画期間 令和元年10月31日から令和15年3月31日まで
※計画見直し予定年度(令和6年度、令和11年度)

- 2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

No.	施設名	所在地	基本的な方針	
1	南種子町役場	中之上	存続	機能維持のための修繕を実施
2	旧町立病院	中之下	存続	機能維持のための修繕を実施
3	消防詰所(中央分団)	中之上	存続	機能維持のための修繕を実施
4	旧図書館	中之上	存続	機能維持のための修繕を実施

- 3 施設管理に関する基本的な方針

・庁舎については、良好な行政サービスの提供、来庁者の安全確保などの機能保全に努めながら、適正な維持管理を図る。
・倉庫等については、機能維持のための修繕を行い、継続使用する。
・消防詰所については、町の防災拠点のひとつとして、機能維持を図る。
・旧図書館については、より効果のある利用方法の検討を行う。

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 総務課

1 施設の概要

施設の名称	南種子町役場	施設面積	7,130 m ²
所在地	中之上字寺園2793番地1	建設年(耐用)	昭和38年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 3階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 本町の行政機能の中心を担う施設である。築50年以上経ち、経年劣化は見られる。しかし現在のところ、大規模な改修を行う必要はない。機能維持のための、修繕を実施していく。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後、15年以上使用 】

目標使用年数経過後は、建物の状況や利用状況を見ながら、以後の方針を決定する。

--

4 管理上の課題等

・既存の蛍光灯に関して、国内での生産が終了しており、LED蛍光灯への入替えを行う必要がある。
 ・書庫が慢性的に不足している状態にある。永久保存の資料等の取り扱いも含め、書類保管庫の検討を行う必要がある。
 ・職員会館の老朽化が激しいため、部分補修を行うかどうかの検討が必要。

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。
- ・庁舎蛍光灯LED化については、効果を計算しながら、部分的に実施を行っていく。
- ・職員会館に関しては、経過を見ながら、立て替えを検討する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	6,092,622円	6,905,353円	7,058,312円	
保守・修繕コスト	575,202円	180,200円	59,400円	
その他				
(合計)	6,667,824円	7,085,553円	7,117,712円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 総務課

1 施設の概要

施設の名称	旧町立病院	施設面積	3,200 m ²
所在地	中之下1932番地1	建設年(耐用)	昭和58年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 2階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 現在、建設課工務係の事務所兼倉庫及び書類倉庫等として、1階フロアを使用している。今後も継続して使用する。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年使用する。 】

今後10年の使用を目標に、通常の機能維持のための修繕を実施しながら使用していく。目標使用年数経過後は、建物の状況を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

建物自体はしっかりしているが、窓・出入口等の建具に老朽化が見られる。

5 管理に関する実施方針

必要最低限の修繕等を実施して使用する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	562,290円	467,035円	216,225円	
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	562,290円	467,035円	216,225円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 総務課

1 施設の概要

施設の名称	消防詰所(中央分団)	施設面積	1,170 m ²
所在地	中之上字木場2456番地1	建設年(耐用)	昭和63年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 2階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 町内全域の防災拠点として必要不可欠な施設であるため、継続して使用する。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用する。 】

大きな修繕予定箇所はなく、現状で可能な限り使用していくこととし、今後10年以上の使用を目標とする。

4 管理上の課題等

現状、管理上の課題はない。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	292,088円	298,275円	355,021円	
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	292,088円	298,275円	355,021円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 総務課

1 施設の概要

施設の名称	旧図書館	施設面積	640 m ²
所在地	中之上字前之峯2262番地2	建設年(耐用)	平成7年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅲ型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 現在一時的に、「宇宙芸術祭実行委員会」に貸しているが、現在のところその後の使用方法が決まっておらず、活用方法の検討が必要である。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後2年間使用する。 】

活用方法の検討を行い、長期活用方法が決まるまでは、2年ごとに用途を見直す。

4 管理上の課題等

建物自体に大きな欠陥はなく、活用方法の検討が必要。

5 管理に関する実施方針

今後の活用方法を決定し、建物については予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用に努める。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	229,416円	340,400円	173,102円	
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	229,416円	340,400円	173,102円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【総括表】

南種子町公共施設等総合管理計画に基づく「個別施設計画」
(社会教育系施設)

- 1 計画期間 令和元年10月31日から令和15年3月31日まで
※計画見直し予定年度(令和6年度、令和11年度)

- 2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

No.	施設名	所在地	基本的な方針	
5	旧平山中学校	平山	存続	機能維持のための修繕を実施
6	旧荃南中学校	荃永	存続	機能維持のための修繕を実施
7	自然の家	島間	存続	機能維持のための修繕を実施
8	広田遺跡ミュージアム	平山	存続	機能維持のための修繕を実施
9	たねがしま赤米館	荃永	存続	機能維持のための修繕を実施

- 3 施設管理に関する基本的な方針

・旧平山中学校については、今後の利用方法の検討を行う。
・旧荃南中学校については、必要な補修を実施し、学校管理課へ引き渡す。
・自然の家については、研修施設として機能充実を図る。
・広田遺跡ミュージアム、たねがしま赤米館については、観光並び学習拠点としての機能を充実させる。

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 教育委員会 社会教育課

1 施設の概要

施設の名称	旧平山中学校	施設面積	9,350 m ²
所在地	平山149番地	建設年(耐用)	昭和52年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	廃止に向け検討	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 現在、利用されていない。公民館、小学校等と協議し、今後の利用について検討中である。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

希望があれば、検討する。

--

※ 民間等への譲渡の検討について

希望があれば、検討する。

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 未決定。 】

今後の活用方法を協議し、毎年継続管理を判断する。

--

4 管理上の課題等

内部が片付いていない。窓の破損が見られる。トイレがない建物である。

--

5 管理に関する実施方針

今後の活用方法が決定したら、それに合わせた改装を実施する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	5,244円	5,029円	5,762円	
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	5,244円	5,029円	5,762円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日: 令和元年10月31日
 所管課 教育委員会 社会教育課

1 施設の概要

施設の名称	旧荃南中学校	施設面積	6,040 m ²
所在地	荃永880番地	建設年(耐用)	昭和53年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 2階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 現在、荃南小学校が体育館として利用している。今後、補修を行い、学校管理課へ引き渡したい。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後3年間使用する。 】

今後3年間は、必要な補修を実施し、継続使用する。

4 管理上の課題等

実質の利用は、小学校体育館となっている。玄関入口の老朽化と2階の窓の老朽化が激しい。

5 管理に関する実施方針

玄関入口の補修, 2階の窓修理を行い, 機能維持の修理を行い, 学校管理課へ引き渡す。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2	玄関入口修繕	1,800	
R3	2階窓修理	1,000	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		2,800	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	60,630円	64,337円	63,737円	
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	60,630円	64,337円	63,737円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入	3,672円	864円	円	

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数	416人		165人	

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 教育委員会 社会教育課

1 施設の概要

施設の名称	自然の家	施設面積	13,330 m ²
所在地	島間5660番地14	建設年(耐用)	昭和40年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 2階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 体験研修施設「南種子町自然の家」として、年間多くの利用があり、継続使用する。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後5年間使用する。 】

大きな欠陥もなく健全であるが、本館は耐用年数を迎えているため、今後は経年劣化による建物の損傷等が懸念される。

4 管理上の課題等

外壁コンクリートの爆裂がみられる。大型バスを施設内に入れるのに不便である。

5 管理に関する実施方針

外壁補修とバスロータリーの整備を行い、機能維持の補修を実施する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2	外壁補修	4,000	
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		4,000	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	1,581,542円	1,883,196円	2,102,408円	
保守・修繕コスト	28,940,760円			
その他				
(合計)	30,522,302円	1,883,196円	2,102,408円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入	300,888円	430,974円	315,900円	

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数	2,892人	3,758人	7,136人	

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 教育委員会 社会教育課

1 施設の概要

施設の名称	広田遺跡ミュージアム	施設面積	5,186 m ²
所在地	平山2571番地	建設年(耐用)	平成26年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 南種子町の観光や学習拠点のひとつである。建築まもなく、外観内装共に問題なく、存続維持する。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後40年以上使用する。 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

--

5 管理に関する実施方針

--

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	7,038,036円	7,569,449円	7,370,387円	
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	7,038,036円	7,569,449円	7,370,387円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入	1,110,925円	1,114,500円	927,900円	

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数	7,226人	7,520人	6,193人	

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 教育委員会 社会教育課

1 施設の概要

施設の名称	たねがしま赤米館	施設面積	1,794 m ²
所在地	荃永字山ヶ寄汐入4058番地1	建設年(耐用)	平成9年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 南種子町の観光や学習拠点のひとつである。外観内装共に大きな損傷はなく、存続維持する。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後20年以上使用する。 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

庭のレンガ部分の地盤が下がってきている。内部のクロスが剥がれている。

5 管理に関する実施方針

館内のクロス張替え。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	2,742,544円	2,905,274円	3,089,682円	
保守・修繕コスト	1,285,200円		2,516,400円	
その他				
(合計)	4,027,744円	2,905,274円	5,606,082円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数	5,990人	6,400人	6,094人	

【総括表】

南種子町公共施設等総合管理計画に基づく「個別施設計画」
(保健・福祉施設)

- 1 計画期間 令和元年10月31日から令和15年3月31日まで
 ※計画見直し予定年度(令和6年度、令和11年度)

- 2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

No.	施設名	所在地	基本的な方針	
10	母子健康センター	中之上	廃止	機能維持のための修繕を実施
11	老人憩いの家	西之	廃止に向け検討	機能維持のための修繕を実施
12	福祉センター	中之上	存続	機能維持のための修繕を実施
13	高齢者コミュニティセンター	島間	廃止に向け検討	機能維持のための修繕を実施

- 3 施設管理に関する基本的な方針

・母子健康センターについては、解体の協議を進める。
 ・老人憩いの家については、今後の用途を検討する。
 ・福祉センターについては、予防保全型管理に努め、適正な維持管理の下、建物の長期利用化を図る。
 ・高齢者コミュニティセンターについては、必要な修繕を行い、地域自治公民館へ譲渡を協議する。

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 保健福祉課

1 施設の概要

施設の名称	母子健康センター	施設面積	750 m ²
所在地	中之上2260番地1	建設年(耐用)	昭和42年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	廃止	解体処分を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 母子保健センターとしては廃止されている。現在、社会福祉協議会の用具置き場、保健福祉課の書類倉庫として使われている。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 廃止 】

既に施設としては廃止してあるため、民間譲渡するか、解体するかの検討を行う。

--

4 管理上の課題等

老朽化による、建物の劣化。

--

5 管理に関する実施方針

解体処分までは、最小限度の修理を行う。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)				
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	円	円	円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 保健福祉課

1 施設の概要

施設の名称	老人憩いの家	施設面積	400 m ²
所在地	西之1693番地	建設年(耐用)	平成15年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項	※ 現在使用していない。		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	廃止に向け検討	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 老人の生活及び健康等の相談、憩い、集会、世代間交流等のための施設として設置しているが、同様の機能を有する場所として、近くに地区公民館があることもあり、現在活用されていないことから、廃止を検討。 建物等は、しっかりしているので、廃止後の用途を検討し、必要があれば所管換えを検討する。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後も使用しない。 】

--

4 管理上の課題等

--

5 管理に関する実施方針

--

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)				
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	円	円	円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 保健福祉課

1 施設の概要

施設の名称	福祉センター	施設面積	8,154 m ²
所在地	中之上字前之峰2283番地	建設年(耐用)	昭和48年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項	※ 内部に社会福祉協議会設置		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 老人福祉、介護福祉及び健康増進の拠点施設の1つであり、各種検診でも利用する施設であることから、施設の老朽化を予防し、機能維持のための改修を行っていく。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後5年間使用する。 】

建物の耐用年数を迎えることになるが、現状から今後5年以上は建物を使用していく。その後は、建物の状況を見極め、長寿命化や建替えなど、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

外壁、正面入口の老朽化。2階の会議室等の老朽化。

5 管理に関する実施方針

外壁の修繕，正面入口の修繕を行う。2階の会議室等の有効活用の推進とそれに併せた改修を実施する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2	外壁補修	6,000	
R3	2階改修	2,000	
R4	正面入口修繕	3,000	
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		11,000	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	1,686,937円	1,769,590円	1,696,087円	
保守・修繕コスト		286,200円	20,140,348円	
その他				
(合計)	1,686,937円	2,055,790円	21,836,435円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入	111,670円	19,548円	106,684円	

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数	2,300人	2,300人	2,300人	(平均利用者数)

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 教育委員会 社会教育課

1 施設の概要

施設の名称	高齢者コミュニティセンター	施設面積	1,047 m ²
所在地	島間字園田175番地2	建設年(耐用)	昭和58年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 2階
特記事項	島間仲之町集落に指定管理		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面で改善検討
基本的な方針	廃止に向け検討	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 現在は島間仲之町公民館として使用されている。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

島間仲之町公民館に指定管理されている。

--

※ 民間等への譲渡の検討について

指定管理期間終了までに、必要な補修を実施し、島間公民館へ譲渡したい。

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後3年間は、現在のまま継続 】

4年後に指定管理が終了するので、それまでに譲渡の条件を整える。

--

4 管理上の課題等

外壁に爆裂が見られる。耐震診断がされていない。

--

5 管理に関する実施方針

外壁の補修を実施し、耐震診断を行う。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2	外壁補修	1,500	
R3	耐震診断	1,500	
R4			
R5	島間集落公民館へ譲渡		
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		3,000	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)				
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	円	円	円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【総括表】

南種子町公共施設等総合管理計画に基づく「個別施設計画」
(市民・文化系施設)

- 1 計画期間 令和元年10月31日から令和15年3月31日まで
※計画見直し予定年度(令和6年度、令和11年度)
- 2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

No.	施設名	所在地	基本的な方針	
14	中央公民館	中之上	存続	機能維持のための修繕を実施
15	青少年会館	中之下	存続	機能維持のための修繕を実施
16	町立公民館平山分館	平山	存続	機能維持のための修繕を実施

3 施設管理に関する基本的な方針

・中央公民館については、図書館、郷土館の機能も備えており、生涯学習、社会教育の中核をなす町民ニーズが高い施設であり、建物や設備の計画的な修繕・更新を実施しながら、長寿命化に努める。

・青少年会館や町立公民館分館については、地区公民館を備えた地域活動の拠点施設となっていることから、すべて存続とする。老朽化の著しい施設があるが、機能維持に努めながら、適正な維持管理を図る。

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 教育委員会 社会教育課

1 施設の概要

施設の名称	中央公民館	施設面積	34,500 m ²
所在地	中之上2420番地2	建設年(耐用)	昭和43年(50年)
複合施設名	図書館, 郷土館	構造・階数	RC造 2階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 図書館, 郷土館の機能も備えており, 生涯学習、社会教育の中核をなす施設であることから, 機能維持のための修繕を行い継続使用する。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後, 3年間使用する。 】

県の教育委員会からの譲渡の条件で, 残り3年間の用途の縛りがある。ただ, 各建物老朽化が激しいため, 3年経過後, 今後の使用について検討する。

4 管理上の課題等

特別教室等の耐震工事, 屋内運動場の雨漏り, 床の腐食, 鉄骨の老朽化がみうけられる。

5 管理に関する実施方針

今後、3年間は機能維持のための修繕は実施するが、大規模改修等を行うかどうかは、3年後に判断する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	10,026,274円	9,430,016円	10,147,500円	
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	10,026,274円	9,430,016円	10,147,500円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入		6,048円	8,144円	

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 教育委員会 社会教育課

1 施設の概要

施設の名称	青少年会館	施設面積	550 m ²
所在地	中之下字花峰1191番地1	建設年(耐用)	昭和53年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 建物として大きな欠陥はない。地区住民のコミュニティー拠点として利用されているため、当面維持管理していく。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後、5年以上使用する。 】

建物の現状から今後5年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	97,704円	78,999円	90,261円	
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	97,704円	78,999円	90,261円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 教育委員会 社会教育課

1 施設の概要

施設の名称	町立公民館平山分館	施設面積	520 m ²
所在地	平山153番地	建設年(耐用)	昭和54年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 建物として大きな欠陥はない。地区住民のコミュニティー拠点として利用されているため、当面維持管理していく。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後、5年以上使用する。 】

建物の現状から今後5年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)				
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	円	円	円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【総括表】

南種子町公共施設等総合管理計画に基づく「個別施設計画」
(学校教育系施設)

1 計画期間 令和元年10月31日から令和15年3月31日まで

※計画見直し予定年度(令和6年度、令和11年度)

2 対象施設 学校教育系施設については、次に示す施設があるが、独自の長寿命化計画が存在するため本個別施設計画では、対象外とする。

No.	施設名	所在地	基本的な方針
17	中平小学校	中之上	
18	荃南小学校	荃永	
19	西野小学校	西之	
20	大川小学校	西海	
21	島間小学校	島間	
22	平山小学校	平山	
23	花峰小学校	中之下	
24	長谷小学校	長谷	
25	南種子中学校	中之上	
26	学校給食センター	中之下	

3 施設管理に関する基本的な方針

--

【総括表】

南種子町公共施設等総合管理計画に基づく「個別施設計画」
(子育て支援施設)

- 1 計画期間 令和元年10月31日から令和15年3月31日まで
※計画見直し予定年度(令和6年度、令和11年度)

- 2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

No.	施設名	所在地	基本的な方針	
27	山崎児童館	中之上	廃止	本計画の対象外施設とする
28	あおぞら保育所	中之上	存続	機能維持のための修繕を実施

- 3 施設管理に関する基本的な方針

・山崎児童館については、山崎集落と所有権の確認を行い、本計画から、施設を削除する。
・保育所については、民間等への譲渡を検討する一方、園児が安全で安心して過ごせる保育環境の維持、確保を図るため、計画的な改修や修繕を行い、適正な維持管理に努める。

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 総務課

1 施設の概要

施設の名称	山崎児童館	施設面積	1,100 m ²
所在地	中之上字山崎2365番地	建設年(耐用)	昭和43年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅲ型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	廃止	地元等への譲渡を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 児童館は、廃止されており、現在地域の集会所として利用されている。集落館長と所有権の確認を行う。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

山崎集落の所有と確認を実施する。

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 廃止 】

すでに廃止されており、所有権は山崎集落にある。

--

4 管理上の課題等

特になし。

--

5 管理に関する実施方針

すでに山崎集落のものであるが、山崎集落と所有権の覚書を交わし、本計画の対象施設から削除する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)				
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	円	円	円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 あおぞら保育所

1 施設の概要

施設の名称	あおぞら保育所	施設面積	2,230 m ²
所在地	中之上字御開2788番地1	建設年(耐用)	平成14年(24年)
複合施設名		構造・階数	W造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 築17年が経ち、設備等に故障が見られるが、その都度修理をすることで大規模な補修の必要はない。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

希望があれば積極的に検討。

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年使用する。 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況を見ながら、以後の方針を決定する。

--

4 管理上の課題等

既存の蛍光灯をLED蛍光灯化する必要がある。外壁が老朽化している。定期的なシロアリ予防・駆除の必要がある。

--

5 管理に関する実施方針

蛍光灯のLED化については、故障が出たら、その都度交換していく。外壁の塗装を行う。シロアリ予防・駆除を実施する。そのほかは、機能維持のための修理を実施する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3	外壁の補修・塗装	4,000	
R4			
R5	シロアリ予防	4,000	
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		8,000	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	2,513,727円	2,593,909円	2,443,086円	
保守・修繕コスト	1,095,069円	851,666円	1,194,542円	
その他				
(合計)	3,608,796円	3,445,575円	3,637,628円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【総括表】

南種子町公共施設等総合管理計画に基づく「個別施設計画」
(公営住宅)

1 計画期間 令和元年10月31日から令和15年3月31日まで

※計画見直し予定年度(令和6年度、令和11年度)

2 対象施設 公営住宅については、次に示す施設があるが、独自の長寿命化計画が存在するため本個別施設計画では、対象外とする。

No.	施設名	所在地	基本的な方針
29	平野団地	西之	
30	大川団地	西海	
31	仲之町団地	島間	
32	向方団地	島間	
33	田尾団地	島間	
34	長谷団地	長谷	
35	平山団地	平山	
36	里団地	中之下	
37	河内団地	中之上	
38	山崎団地	中之上	
39	本町団地	中之上	
40	大宇都団地	中之上	
41	新栄町団地	中之下	
42	焼野団地	中之下	
43	松原団地	茎永	
44	仲西団地	中之上	
45	小平山団地	島間	
46	コスモタウン南種子団地	中之上	
47	共栄団地	中之上	
48	西之団地	西之	

3 施設管理に関する基本的な方針

【総括表】

南種子町公共施設等総合管理計画に基づく「個別施設計画」
(スポ・レク系施設)

- 1 計画期間 令和元年10月31日から令和15年3月31日まで
※計画見直し予定年度(令和6年度、令和11年度)

- 2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

No.	施設名	所在地	基本的な方針	
49	河内温泉センター	中之上	存続	機能維持のための修繕を実施
50	町観光物産館	中之上	存続	機能維持のための修繕を実施
51	クラブハウス	中之上	存続	機能維持のための修繕を実施
52	陸上競技場スタンド	中之上	存続	機能維持のための修繕を実施
53	農業者トレーニングセンター	中之上	存続	機能維持のための修繕を実施
54	健康公園	中之上	存続	機能維持のための修繕を実施
55	勤労者体育センター	中之下	存続	機能維持のための修繕を実施

- 3 施設管理に関する基本的な方針

<p>・山崎児童館については、山崎集落と所有権の確認を行い、本計画から、施設を削除する。</p> <p>・河内温泉センターについては、指定管理制度導入を検討しつつも、計画的な修繕を実施しながら、建物の長期利用に努める。</p> <p>・スポーツ施設については、利用者の要望に対応しながら、安全性の確保が図れるよう機能維持に努める。</p> <p>・町観光物産館については、指定管理制度導入を検討しつつも、施設機能の向上を目指しながら、適正な維持管理を図る。</p>
--

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 保健福祉課

1 施設の概要

施設の名称	河内温泉センター	施設面積	1,511 m ²
所在地	中之上341番地	建設年(耐用)	平成7年(50年)
複合施設名		構造・階数	SRC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 現在、南種子町民、観光客の温泉施設として、有効活用されていることから、今後も存続させていく。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

指定管理者制度を視野に入れて検討。

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後20年利用する。 】

耐用年数の以上使用していくことを当面の目標にする。

--

4 管理上の課題等

屋根に老朽化が見られ、そのことが設備の腐食にも影響を与えそうである。温水プールの床のメンテナンス時期がきている。ランニングコストがかかりすぎている。

--

5 管理に関する実施方針

屋根の補修を実施する。温水プールの床修復を行う。ランニングコストについては、ごみ焼却炉併設を再検討し、低コスト化を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3	屋根補修	20,000	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		20,000	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	17,820,407円	18,391,547円	9,469,807円	H30から、シルバー人材センターへ委託
保守・修繕コスト	985,899円	10,916,177円	1,705,935円	
その他				
(合計)	18,806,306円	29,307,724円	11,175,742円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入	11,659,240円	15,488,050円	16,024,100円	

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数	76,159人	74,274人	73,387人	

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 企画課

1 施設の概要

施設の名称	町観光物産館	施設面積	3,453 m ²
所在地	中之上2420番地2	建設年(耐用)	平成26年(30年)
複合施設名	※中央公民館	構造・階数	S造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 地場野菜や土産物販売で、利用者も多いことから、今後も機能維持のための補修を行い、継続して使用する。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

指定管理を検討したい。

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後15年使用する。 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

--

4 管理上の課題等

屋根が破損している。事務所が狭い。女子従業員の更衣室がない。次年度以降副館長候補者が未決定である。

--

5 管理に関する実施方針

屋根の改修を実施すると共に、更衣室の問題を解決したい。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2	屋根修繕・更衣室の確保	5,000	
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		5,000	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	11,968,829円	10,916,177円	10,626,712円	
保守・修繕コスト	55,728円	10,852円	88,895円	
その他				
(合計)	12,024,557円	10,927,029円	10,715,607円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入	13,889,332円	16,529,987円	18,889,990円	

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数	90,555人	96,717人	98,484人	

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 教育委員会 社会教育課

1 施設の概要

施設の名称	クラブハウス	施設面積	1,540 m ²
所在地	中之上2293番地5	建設年(耐用)	平成26年(24年)
複合施設名		構造・階数	W造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 ハード面, ソフト面ともに良好である。機能維持のための修繕を実施しながら, 施設を存続させていく。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後18年以上使用する。 】

- ・平成26年の建築であり, 耐用年数24年が経過するまでは, 必要最小限の保全措置を講じながら使用していく予定。
- ・目標使用年数経過後は, 建物の状況や利用者数を見ながら, 以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

新しい建物のため, 現状では特にないが, 年数の経過に伴い, 老朽化による経年劣化等が懸念される。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施し、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	69,749円	76,894円	88,151円	
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	69,749円	76,894円	88,151円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 教育委員会 社会教育課

1 施設の概要

施設の名称	陸上競技場スタンド	施設面積	15,290 m ²
所在地	中之上字前之峰2260番地	建設年(耐用)	昭和41年(50年)
複合施設名		構造・階数	SRC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 町内唯一の陸上競技場であること、イベントだけでなく、平常時の利用者も多いことから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年利用する。 】

施設の状況などから今後15年以上の使用を目的とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

4 管理上の課題等

施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	30,731円	26,968円	24,048円	
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	30,731円	26,968円	24,048円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 教育委員会 社会教育課

1 施設の概要

施設の名称	農業者トレーニングセンター	施設面積	4,230 m ²
所在地	中之上字前之峰2293番地5	建設年(耐用)	昭和57年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 町の体育施設として、数多くの競技団体に利用され必要な施設である。機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年使用する。 】

建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

建物の玄関入口に不具合が生じている。また、水銀灯のLED化の必要もある。そのほかは今後、経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

5 管理に関する実施方針

玄関の修理を実施する。その後目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3	玄関入口の修理	3,000	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		3,000	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	899,745円	1,214,269円	1,291,702円	
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	899,745円	1,214,269円	1,291,702円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入	207,093円	182,829円	221,336円	

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数	7,280人	7,183人	7,033人	

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 教育委員会 社会教育課

1 施設の概要

施設の名称	健康公園	施設面積	52,800 m ²
所在地	中之上字長谷ノ口の一部	建設年(耐用)	平成19年(50年)
複合施設名	野球場, サッカー場, 芝生広場	構造・階数	RC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 野球, サッカー, グラウンドゴルフの利用者が多く, 社会体育の拠点施設として必要性の高い施設であることから, 機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後30年以上使用する。 】

施設の状況から今後30年以上の使用を目標とし, 目標使用年数経過後は, 利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で, その後の方針を判断する。

4 管理上の課題等

施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから, 施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。ナイターの水銀灯をLDE化する必要がある。

5 管理に関する実施方針

ナイターのLED化を行い、目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5	ナイター設備LED化	400,000	
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		400,000	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	108,047円	111,551円	93,147円	
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	108,047円	111,551円	93,147円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入	92,232円	10,632円	69,781円	

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数	6,170人	6,646人	5,399人	

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 教育委員会 社会教育課

1 施設の概要

施設の名称	勤労者体育センター	施設面積	520 m ²
所在地	中之下1970番地1	建設年(耐用)	昭和63年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 町内唯一の大規模大会が可能なテニスコートであり、スポーツ団体や中学生の利用も多い。施設の状態も良好であり、大規模な各種大会誘致などが見込まれることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用する。 】

人工芝を張り替えて間もないため、状態は良い。利用者の要望等を受けながら、改善を図る。

4 管理上の課題等

証明設備について、水銀灯の生産中止により、LED化を行う必要がある。自動車の通路、駐車スペースをアスファルト舗装する必要がある。

5 管理に関する実施方針

敷地の一部アスファルト舗装化, 証明設備のLED化を実施し, それ以外は機能維持のための修理を実施する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3	アスファルト舗装	5,000	
R4	証明設備LED化	40,000	
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		45,000	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	306,796円	291,118円	302,130円	
保守・修繕コスト			5,766,876円	
その他				
(合計)	306,796円	291,118円	6,069,006円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入	164,598円	124,593円	107,812円	

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数	5,899人	5,115人	5,431人	

【総括表】

南種子町公共施設等総合管理計画に基づく「個別施設計画」
(供給処理施設)

- 1 計画期間 令和元年10月31日から令和15年3月31日まで
※計画見直し予定年度(令和6年度、令和11年度)

- 2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

No.	施設名	所在地	基本的な方針	
56	南種子町清掃センター	中之下	存続	機能維持のための修繕を実施
57	リサイクルセンター	中之下	存続	機能維持のための修繕を実施
58	管理型最終処分場	中之下	存続	機能維持のための修繕を実施

- 3 施設管理に関する基本的な方針

・清掃センター、リサイクルセンター、管理柄最終処分場については、機能の維持・確保が必要であり、計画的な修繕や更新などにより、適正な維持管理を図る。

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 保健福祉課

1 施設の概要

施設の名称	南種子町清掃センター	施設面積	4,361 m ²
所在地	中之下字六左エ門畑1871番地75	建設年(耐用)	平成7年(50年)
複合施設名	※リサイクルセンター, 管理型最終処分場	構造・階数	RC造 4階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 町内唯一の可燃ごみ焼却場であることから、機能維持のための改修を実施しながら、継続利用を行う。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後5年以上使用する。 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況を見ながら、機能保全改修を行う。

4 管理上の課題等

煙突に破損が見られる。炉などの設備に老朽化が見られる。

5 管理に関する実施方針

機能維持のための改修は行うが、大規模改修は実施しない。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2	受入供給, 焼却, 通風, 排ガス処理設備	101,850	
R3	受入供給, 焼却, 燃焼ガス冷却, 排出, 灰固形化設備	22,010	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		123,860	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	6,586,756円	6,261,544円	6,247,365円	
保守・修繕コスト	10,459,800円	44,243,200円	4,894,000円	
その他				
(合計)	17,046,556円	50,504,744円	11,141,365円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入			2,484,800円	

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 保健福祉課

1 施設の概要

施設の名称	リサイクルセンター	施設面積	6,791 m ²
所在地	中之下1792番地1	建設年(耐用)	平成23年(50年)
複合施設名	※清掃センター, 管理型最終処分場	構造・階数	RC造 2階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 施設に重大な欠陥もなく、また、町内唯一のリサイクルゴミ処理施設として、住民の利用も多いため、引き続き維持管理していく。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後40年使用する。 】

機能維持に必要な修理を行っていく。

--

4 管理上の課題等

--

5 管理に関する実施方針

--

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	1,832,249円	1,605,829円	1,679,756円	
保守・修繕コスト	270,000円	702,000円		
その他				
(合計)	2,102,249円	2,307,829円	1,679,756円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入			464,450円	

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 保健福祉課

1 施設の概要

施設の名称	管理型最終処分場	施設面積	3,280 m ²
所在地	中之下1779番地	建設年(耐用)	平成23年(50年)
複合施設名	※清掃センター・リサイクルセンター	構造・階数	RC造 2階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 施設に重大な欠陥もない。引き続き維持管理していく。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後40年使用する。 】

機能維持に必要な修理を行っていく。

--

4 管理上の課題等

3年に1度、ポンプのメンテナンスが必要である。

--

5 管理に関する実施方針

3年に1度のポンプのメンテナンスを行いながら、維持管理を行っていく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	152,277円	165,136円	138,762円	
保守・修繕コスト		550,800円		
その他				
(合計)	152,277円	715,936円	138,762円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【総括表】

南種子町公共施設等総合管理計画に基づく「個別施設計画」
(産業系施設)

1 計画期間 令和元年10月31日から令和15年3月31日まで

※計画見直し予定年度(令和6年度、令和11年度)

2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

No.	施設名	所在地	基本的な方針	
59	畜産センター	中之下	存続	機能維持のための修繕を実施
60	旧たばこ共同乾燥施設	中之下	存続	機能維持のための修繕を実施
61	長谷地区営農研修施設	中之上	存続	機能維持のための修繕を実施
62	農業者休養施設	平山	廃止に向け検討	当面は機能維持のための修繕を実施
63	荃永総合研修センター	荃永	存続	機能維持のための修繕を実施
64	特産品開発センター	中之上	存続	機能維持のための修繕を実施
65	西之総合研修センター	西之	存続	機能維持のための修繕を実施
66	漁民研修センター	荃永	存続	機能維持のための修繕を実施
67	肉用牛キャトルセンター	西之	存続	機能維持のための修繕を実施
68	南種子町堆肥センター	西之	存続	機能維持のための修繕を実施
69	インギー地鶏鶏舎	西之	存続	機能維持のための修繕を実施
70	土壌診断施設	西之	存続	機能維持のための修繕を実施
71	農業用育苗施設	西之	存続	機能維持のための修繕を実施

3 施設管理に関する基本的な方針

- ・旧たばこ共同乾燥場については、継続利用しながら、他の利用方法について検討する。
- ・長谷地区営農研修施設、荃永総合研修センター、西之総合研修センターについては、地区公民館を備えた地域活動の拠点施設となっていることから、すべて存続とする。機能維持に努めながら、適正な維持管理を図る。
- ・農業者休養施設については、指定管理期間終了後の民間譲渡等を検討する。
- ・漁民研修センターについては、地域の集会所として、機能維持のための修繕を行い引き続き維持管理していく。
- ・産業振興を図る上で欠かせない施設については、計画的な修繕を行うなど、建物の長期利用に努める。
- ・大規模な設備が設置されている施設などは、定期点検等の励行、予防保全型の修繕に取り組みながら、適正な維持管理を図る。

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 総合農政課

1 施設の概要

施設の名称	畜産センター	施設面積	4,661 m ²
所在地	中之下字焼野1903番地29	建設年(耐用)	平成4年(24年)
複合施設名		構造・階数	W造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 現在、牛の登録検査と畜産共進会で使用している。施設としては大きな欠陥もなく、細かい修理を行いながら継続使用する。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年使用する。 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

牛の係留所の屋根の一部に破損が見られる。

5 管理に関する実施方針

毎年の畜産共進会開催前に、定期点検を行い、破損箇所の修繕をする。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	23,377円	21,175円	22,842円	
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	23,377円	21,175円	22,842円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 総合農政課

1 施設の概要

施設の名称	旧たばこ共同乾燥施設	施設面積	2,471 m ²
所在地	中之上1866-10	建設年(耐用)	昭和62年(30年)
複合施設名		構造・階数	S造 1階
特記事項	※ 2団体に賃貸借		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅲ型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 現在、「安納いも生産振興会」と「ロコファーム」が、倉庫部分と事務所を使用している。 建物に特に欠陥はないため、農業振興全体の進行に寄与すべく、活用を行っていく。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

今後検討する。

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後3年以上使用する。 】

3年を目処に、活用方法に関して検討する。

--

4 管理上の課題等

--

5 管理に関する実施方針

--

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)				
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	円	円	円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 教育委員会 社会教育課

1 施設の概要

施設の名称	長谷地区営農研修施設	施設面積	1,320 m ²
所在地	中之上1794番地1	建設年(耐用)	昭和55年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 建物として大きな欠陥はない。地区住民のコミュニティー拠点として利用されているため、当面維持管理していく。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後、10年以上使用する。 】

建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	73,809円	46,874円	35,932円	
保守・修繕コスト			1,613,520円	
その他				
(合計)	73,809円	46,874円	1,649,452円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 総合農政課

1 施設の概要

施設の名称	農業者休養施設	施設面積	540 m ²
所在地	平山字浜田浦881番地	建設年(耐用)	昭和57年(41年)
複合施設名		構造・階数	CB造 1階
特記事項	平山地区に指定管理		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	IV型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	廃止に向け検討	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 現在の機能維持のための簡易な修理は対応する。 指定管理が令和2年末までなので、大規模改修は行わない。指定管理が終了するに当たり、新規の管理方法が定まらなければ、休止・廃止の協議も必要となる。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

譲渡については、平山地区公民館及び現在の管理人と協議した上で、地元への譲渡が困難な場合は、民間への譲渡(有償)を検討する。

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 令和2年度まで、現在の形で運営。 】

目標使用年数は指定管理終了までの期間とし、可能な限り現状で使用する。

--

4 管理上の課題等

建物の老朽化(外壁の爆裂等)。トイレの老朽化、水漏れ等。

--

5 管理に関する実施方針

令和2年末までは、必要最小限の修理を実施する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)		1,200,000円	1,200,000円	
保守・修繕コスト	412,240円	1,580,399円	2,199,000円	
その他				
(合計)	412,240円	2,780,399円	3,399,000円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数	5,938人	6,301人	4,530人	

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 教育委員会 社会教育課

1 施設の概要

施設の名称	荃永総合研修センター	施設面積	765 m ²
所在地	荃永字雪子194番地1	建設年(耐用)	昭和62年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 建物として大きな欠陥はない。地区住民のコミュニティー拠点として利用されているため、当面維持管理していく。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後、10年以上使用する。 】

建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

大会議室の床板に腐食が見られる。

5 管理に関する実施方針

大会議室の床板の修理を近年中に実施し、それ以外は、機能維持のための修理を行っていく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3	床板の修理	1,500	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		1,500	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	145,026円	82,705円	69,628円	
保守・修繕コスト			172,800円	
その他				
(合計)	145,026円	82,705円	242,428円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 総合農政課

1 施設の概要

施設の名称	特産品開発センター	施設面積	560 m ²
所在地	中之上字長谷ノ口1729番地1	建設年(耐用)	昭和62年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅳ型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	※ 設置場所を変更して、存続。
<p>「基本的な方針の考え方」 現在、婦人グループ等の味噌づくりが主な用途となっている。 また、現在利用者も年々減少している。観光物産館に新規に併設させ、機能移転することで、特産品の開発促進、利用者増加を図ることができることから、移転を検討したい。 移転検討までの間は、現状の機能維持のための改修等を行う。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

施設の利用の現在の形態を考えると、中央公民館調理室と機能を併せ、観光物産館に新規で併設を検討したい。

※ 公民連携の検討について

管理人の確保に苦慮していることから、指定管理を検討したい。

※ 民間等への譲渡の検討について

※ 国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後5年間使用する。 】

機能維持の修理を図りながら、5年間ごとに、機能移転等の検討を行う。

4 管理上の課題等

管理人のなり手がいない。ボイラーに不具合がある。エアコン設置の要望が多い。使用した機材の乾燥場所がない。床にカビが見られる。

5 管理に関する実施方針

管理人確保のため、シルバー人材センター又は指定管理制度の活用を図る。ボイラーの修理、床のカビ対策を行う。
その他の課題については、移転と併せ検討する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	1,144,918円	931,065円	905,939円	
保守・修繕コスト	26,825円	48,924円		
その他				
(合計)	1,171,743円	979,989円	905,939円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入	760,835円	743,408円	614,229円	

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数	758人	695人	574人	

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 教育委員会 社会教育課

1 施設の概要

施設の名称	西之総合研修センター	施設面積	2,000 m ²
所在地	西之字上之園1864番地7	建設年(耐用)	昭和63年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 建物として大きな欠陥はない。地区住民のコミュニティー拠点として利用されているため、当面維持管理していく。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後、10年以上使用する。 】

建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。経年劣化への対応として、予防保全型管理の実施と、計画的な修繕による建物の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	124,700円	73,282円	75,362円	
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	124,700円	73,282円	75,362円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 総合農政課

1 施設の概要

施設の名称	漁民研修センター	施設面積	880 m ²
所在地	荃永字麻津3365番地1	建設年(耐用)	平成10年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項	竹崎集落等が集会所として使用。		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 主に地域の集会所として活用されている。施設に大きな欠陥はなく、小規模な修繕程度で、維持できると考えられるため、引き続き維持管理していく。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後30年使用する。 】

建物の耐用年数以上を使用目的とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

大規模な改修を要する箇所はないが、小規模な経年劣化による設備の不具合が見受けられる。

5 管理に関する実施方針

今後の経年劣化に備え、予防保全型管理による計画的な修繕や改修を実施していく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)				
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	円	円	円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 総合農政課

1 施設の概要

施設の名称	肉用牛キャトルセンター	施設面積	6,940 m ²
所在地	西之字通水2646番地1	建設年(耐用)	平成22年(24年)
複合施設名	堆肥センター	構造・階数	W造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 町内の和牛の飼育施設であり、利用者も多いことから、今後も継続していく。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後12年以上使用する。 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

--

5 管理に関する実施方針

--

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	6,803,584円	6,037,823円	4,847,730円	
保守・修繕コスト	196,182円	322,326円	2,025,832円	
その他	16,873,750円	13,902,438円	13,515,910円	飼料費
(合計)	23,873,516円	20,262,587円	20,389,472円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入	20,382,500円	21,295,800円	21,908,900円	

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者頭数	342頭	238頭	289頭	

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 総合農政課

1 施設の概要

施設の名称	南種子町堆肥センター	施設面積	8,600 m ²
所在地	西之字通水2646番地1	建設年(耐用)	平成22年(50年)
複合施設名	肉用牛キャトルセンター	構造・階数	RC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅲ型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 堆肥の需要も多く、農作物増収に必要な施設であることから、継続管理する。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後40年使用する。 】

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

--

4 管理上の課題等

生ゴミ受け入れの条件整備が十分でない。機械のほとんどが耐用年数をむかえ、入替え時期が来ている。

--

5 管理に関する実施方針

今後も生ゴミを継続して受け入れるなら、それのような設備投資を行う。段階的に機械の入替えを検討する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	12,262,592円	12,753,538円	11,420,806円	
保守・修繕コスト	3,165,722円	2,909,211円	4,444,913円	
その他	1,707,249円	1,712,691円	4,570,425円	委託料
(合計)	17,135,563円	17,375,440円	20,436,144円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入	8,467,876円	9,880,356円	14,050,505円	

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用量	1,162トン	1,296トン	1,564トン	

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 総合農政課

1 施設の概要

施設の名称	インギー地鶏鶏舎	施設面積	810 m ²
所在地	西之字通水2646番地60	建設年(耐用)	平成26年(24年)
複合施設名		構造・階数	W造 1階
特記事項	インギー地鶏振興会が管理		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 インギー地鶏の種鶏の供給, 保存のための施設で利用価値も高く, 設備にも不備がないことから, 継続使用する。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年使用する。 】

施設も大きな欠陥がないことから, 機能維持の修繕のみ行い, 今後も継続させる。

4 管理上の課題等

特に大きな課題はない。

5 管理に関する実施方針

--

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	98,735円	112,495円	103,522円	
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	98,735円	112,495円	103,522円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 総合農政課

1 施設の概要

施設の名称	土壌診断施設	施設面積	680 m ²
所在地	西之字通水2646番地63	建設年(耐用)	平成23年(24年)
複合施設名	農業用育苗施設	構造・階数	W造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 農地の土壌診断を行う施設で、今後の農業に必要な施設であることから継続管理する。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

既に農業用育苗施設と複合化している

※ 公民連携の検討について

※ 民間等への譲渡の検討について

※ 国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後11年使用する。 】

建物の耐用年数を使用目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

地盤沈下により、建物自体が傾いている。

5 管理に関する実施方針

地盤沈下が収まったとき、建物の地盤沈下対応を行う。機能維持のための修理を行う。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	775,731円	923,040円	847,609円	
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	775,731円	923,040円	847,609円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 総合農政課

1 施設の概要

施設の名称	農業用育苗施設	施設面積	6,770 m ²
所在地	中之下1807番地1	建設年(耐用)	平成23年(10年)
複合施設名	土壌診断施設	構造・階数	その他造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	I 型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 安納芋の種苗供給施設であり、利用者も多く、必要な施設であり、継続する。		

※ 集約・複合化の検討について

土壌診断室。

※ 公民連携の検討について

※ 民間等への譲渡の検討について

※ 国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後5年以上使用する。 】

農業用ハウスで、台風の影響等も受けるため、5年ごとに状況判断を行う。機能維持のための修理は随時行う。

4 管理上の課題等

台風の影響を受けやすい。

5 管理に関する実施方針

台風による破損は、その都度対応し、維持管理を行う。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)	5,598,955円	5,099,000円	5,229,104円	
保守・修繕コスト			619,704円	
その他				
(合計)	5,598,955円	5,099,000円	5,848,808円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入	789,110円	723,044円	971,999円	

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数			87人	

【総括表】

南種子町公共施設等総合管理計画に基づく「個別施設計画」
(その他)

- 1 計画期間 令和元年10月31日から令和15年3月31日まで
※計画見直し予定年度(令和6年度、令和11年度)

- 2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

No.	施設名	所在地	基本的な方針	
72	新光糖業寄宿舍跡	中之上	廃止	令和3年に解体
73	旧平山中学校	平山	存続	継続して貸付を行う
74	特定職員等住宅	中之上等	存続	機能維持のための修繕を実施

- 3 施設管理に関する基本的な方針

・新光糖業寄宿舍跡については、解体処分を行う。
・旧中学校については、継続して貸付を行う。
・特定職員等住宅については、機能維持のための修繕を実施し、計画的に管理を行う。

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 総務課

1 施設の概要

施設の名称	新光糖業寄宿舍跡	施設面積	1,910 m ²
所在地	中之上2728番地1	建設年(耐用)	不明(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	C型	耐用年数を経過し、老朽化
基本的な方針	廃止	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 建物の耐用年数を超過しており、老朽化が進行していることから、令和3年頃を目処に解体する。</p>		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 使用しない。 】

老朽化が進行し危険であるため、今後使用しない。

4 管理上の課題等

老朽化による建物駆体の劣化・損壊, 設備の故障。

5 管理に関する実施方針

令和3年度に解体を行う。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3	解体	8,000	
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		8,000	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)				
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	円	円	円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 総務課

1 施設の概要

施設の名称	旧平山中学校	施設面積	9,350 m ²
所在地	平山149番地	建設年(耐用)	昭和40年(50年)
複合施設名		構造・階数	RC造 1階
特記事項	NPO法人に貸付		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	B型	耐用年数を経過したが、比較的良好
基本的な方針	存続	継続して貸付を行う。
「基本的な方針の考え方」 現在、賃貸借契約により短期入所施設として貸付けている。今後も継続して行う。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 当面期間の使用 】

建築後、50年以上経過しているが、駆体に大きな損傷がないことなどから、当面期間は現状のまま使用していく。

4 管理上の課題等

大規模修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化等による小破修繕が必要である。

5 管理に関する実施方針

使用者が施設の管理・修繕費を負担することになっているため、契約期間中は原則として町の費用負担が発生しない見込みである。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)				
保守・修繕コスト				
その他				
(合計)	円	円	円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				

【個別票】

作成日： 令和元年10月31日
 所管課 総務課

1 施設の概要

施設の名称	特定職員等住宅	施設面積	2,350 m ²
所在地	中之上2344番地1	建設年(耐用)	昭和49年(41年)
複合施設名		構造・階数	CB造 1階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	Ⅱ型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 町の行政従事者の住宅として、有益であることから、継続して使用する。		

※ 集約・複合化の検討について

--

※ 公民連携の検討について

--

※ 民間等への譲渡の検討について

--

※ 国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後、10年以上使用する。 】

施設の機能維持を保ちつつ、今後10年以上は使用し続けることとし、利用者の推移や施設の老朽度を見極めながら、改修等の検討を図る。

4 管理上の課題等

大きな欠陥もなく健全であるが、今後は経年劣化による損傷等が懸念される。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R元			
R2			
R3			
R4			
R5			
R6			
R7			
R8			
R9			
R10			
R11			
R12			
R13			
R14			
R15			
合計		0	

(参考:維持管理経費等の状況)

(単位:円)

【支出】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
運営コスト (人件費・光熱水費)				
保守・修繕コスト	5,300,574円	417,636円	109,100円	
その他				
(合計)	5,300,574円	417,636円	109,100円	

(単位:円)

【収入】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用料収入				

(単位:人)

【利用者等】	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
利用者数				